



千代田図書館の展示「としょかんのこしょてん」

立憲主義を根底から否定する歴史的暴挙で、三権分立や行政のコントロールに照らしても許されるものではない。憲法第9条と立憲主義を守り抜く決意を表明し賛成する。(木村)

メールマガジンを申し込んでみませんか!

区議会では、議会の最新情報をお届けする「区議会メールマガジン」を発行しています。お申し込みは、区議会ホームページの「メールマガジンをお届けします」のコーナーから、メールアドレスをご登録ください。



「メールマガジン」をクリック



「メールアドレス」を送信するをクリック

企画総務委員会中間報告(要旨)

議員定数については、議会の役割、運営のあり方等、議会の機能をどう高めていくかという中身論から論じるべきである。委員会での調査・議論、講師を招いての議員研修会を行う中で、自治体議会の議員定数は、多様な民意を行政に届ける役割の重要性と、首長に対するチェック機能を発揮する点で考えた場合に一定の人数は必要である。その中で、学識経験者等の研究では、委員会中心主義を取っている議会にあっては、委員数は最低8人ぐらいで、それに委員会数を掛けた人数が議員定数として適当であるとの見解があること。この数字がオーソライズされた一定の数字であるだろうと当委員会の中では認識されました。しかし、今後は委員会での議論だけでなく、全議員で議論する必要があり、また、区民の声も聞く必要があるとの意見もあり、新たに議論する場を設置していただくよう議長へ申し入れすることを確認しました。

本会議における討論(要旨)

今定例区議会では、次の2件の議案を採決するにあたり、討論がありました。その要旨をご紹介します。

1. 千代田区特別区税条例の一部を改正する条例【反対の意見】

軽自動車複数台保有する世帯も少なくない。軽自動車税引き上げは、消費税増税と同様の庶民増税であり、逆進性の高い税体系と言える。以上の理由により反対する。(飯島)

2. 集団的自衛権行使容認を柱とした解釈改憲の「閣議決定」に抗議し、撤回を求める意見書【反対の意見】

従前の政府解釈との論理的整合性、憲法の安定性と規範性は保たれ解釈改憲ではない。また、武力行使要件を「明白な危険」とし極めて限定された。よって反対する。(大串)

①国民の命と平和な暮らしを脅かす脅威に対する万全な備えが不可欠②必要最小限の実力を行使するものであり、その結果、戦争を抑止することになる点から反対する。(戸張)

【賛成の意見】

明らかに憲法違反であり、国のあり方を180度改悪し、他国の戦争に加担することになる閣議決定は、一刻も早く撤回すべきであり、賛成する。(寺沢)

本会議のインターネット中継を開始しました

千代田区議会では、平成26年第1回定例区議会より、本会議のインターネット中継を開始しました。傍聴に来ることができない方も、ご自宅のパソコン等で、本会議のライブ中継及び録画映像をご覧ください。詳しくは、「インターネット中継ページ」をご覧ください。<http://www.kensakusystem.jp/chiyoda-vod/index.html>

